

平成30年12月27日

未来の「食」と「農業」の担い手を応援します ～福島市農業賞に農業奨励賞を新設～

本市では、平成2年から、地域農業の振興を目的に、農業に意欲的に取り組み顕著な実績をあげている農業者や団体を、福島市農業賞として表彰しています。

近年、本市の農業就業人口が減少傾向にあるなか、本市の基幹産業である農業を持続的に発展させるため、若手や地域活性化に貢献された方を対象とする農業奨励賞を新設しました。次世代を担う若手にも光を当て、幅広い農業者がお互いに技術の向上を図り活躍していただくことで、本市の農業全体の活性化を目指します。

記

1 農業奨励賞の新設について

- ・平成2年から表彰を行っている農業賞に加え、次世代農業者や農業を通して地域の活性化に貢献している個人・団体を表彰する農業奨励賞を今年度新たに創設
- ・農業奨励賞では「次世代農業者部門」と「地域活性化部門」の2部門で表彰

（1）農業賞

米作部門 園芸部門 養蚕部門 畜産部門 林業部門 特産部門
営農集団部門 農村女性活動部門 技術改善部門

（2）農業奨励賞【新設】

○次世代農業者部門

地域農業の担い手として活躍が期待され、就農希望者や新規就農者の模範となる「次世代農業者」を表彰

就農後3～10年の活動実績がある45歳未満が対象

○地域活性化部門

6次産業化、食農活動、グリーンツーリズムなどの活動を展開している農業者及び本市農林業の振興と発展に貢献している学校、6次産業企業等を表彰

2 受賞者

① 農業賞 営農集団部門 … 水保地区遊休農地対策協議会

水保地区の農地の利用集積や遊休農地の解消を図るため、地域が一体となり農地集積に取り組んできた結果、農地中間管理事業を活用してこれまでに52ha余りの農地を集積し、貸し付けなどの活用につなげた。平成29年度には「JAふくしま未来 優良集落営農組織表彰」を受賞。

②【新設】農業奨励賞 次世代農業者部門 … 橘内 義知・望 ご夫妻

平成22年に家業の後継者として就農以来、父母の技術や経営理念を継承するだけでなく、地域農業者との交流やJAの指導会への参加、先進地域の調査研究などを通して、積極的に新しい技術を取り入れている。また、震災後の風評払拭の活動にも積極的に取り組み、自身が副代表をつとめる「ふくしま土壤ネットワーク」では、6次化商品の開発や絵本の発行をはじめとした各種PR・食育事業などを通し、くだもの王国福島のブランドイメージの向上に寄与している。

③【新設】農業奨励賞 地域活性化部門 … 油井 健治・妙子 ご夫妻

健治氏は、福島市市民農園開設時より管理組合長を務めており、幼稚園・保育園児を対象にしたじゃがいもなどの植付・収穫体験、遊休区画での大豆の栽培等、多岐に渡り精力的に活動。また、地域農業の牽引役として農地維持活動や地域資源向上活動に大きく貢献している。

妙子氏は、農業委員として活躍するとともに、福島市食育推進懇談会委員として、地域の食育活動に携わっている。また、女性認定農業者会の初代会長として、女性ならではの視点から数々の提言をしている。

また、ご夫妻で経営している「もんぞう農園」のりんごを使ったジュースのラベルのデザインを福島西高校の生徒にしてもらうなど、次世代に「地域を知り、地域を学ぶ」機会の創出に努めている。

3 福島市農業賞表彰式

- (1) 日 時：平成31年1月17日（木）午後4時
- (2) 場 所：ウェディングエルティ
- (3) 内 容：農始祭（市とJAふくしま未来の共催）の中で福島市農業賞表彰式を行う

担当：農業振興室 農政企画係 室次長 茂木、係長 神野 電話 024-525-3726（直通）
